

2021年6月4日(金)

**決算説明会**  
**【2021年3月期決算説明】**

証券コード:4531



有機合成薬品工業株式会社  
YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

## I. 会社概要

## II. 2021年3月期決算と市場の状況

## III. 2022年3月期の計画

## IV. 中期経営計画の進捗状況

# 1. 会社概要



**会社名** 有機合成薬品工業株式会社(YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.)

**設立** 1947年(昭和22年)11月4日

**資本金** 34億7千1百万円

**事業所** 本社 東京都中央区日本橋人形町

東京研究所 東京都板橋区坂下

常磐工場 福島県いわき市常磐西郷町

**従業員数** 303名(2021年3月31日現在) 関連会社 37名

## 企業理念

わが社は  
内外のあらゆる技術を駆使して  
人の役に立ち  
人によろこばれるものを創る

創業（1947年）以来、70年以上にわたり  
社会に貢献する化学製品を提供しております

3つの事業分野  
 ~アミノ酸、化粧品、医薬品~



## II. 2021年3月期決算と市場の状況



### 2021年3月期決算

単位：百万円

	2021年3月期	
	計画 (2020年10月)	実績
売上高	11,100	11,091
アミノ酸関係	4,120	3,838
化成品関係	2,470	2,788
医薬品関係	4,510	4,465
営業利益	160	218
経常利益	130	176
当期純利益	180	288
配当	2円/株	3円/株

# 2021年3月期決算 対前年比

単位：百万円

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	対前年比
売上高	10,272	10,717	11,091	103.4%
売上原価	8,489	8,417	9,269	110.1%
売上総利益	1,783	2,300	1,821	79.2%
同利益率	17.3%	21.5%	16.4%	76.3%
販売管理費	1,733	1,987	1,602	80.6%
営業利益	49	312	218	69.8%
経常利益	23	401	176	43.9%
特別利益	849	276	205	-
特別損失	731	728	61	-
純利益	104	△42	288	-

## 2021年3月期 第4四半期結果

136%の対前年比成長

国内市場での3つの事業分野全てにおける復調

海外市場での半導体、ヘルスケア領域の伸長

売上高 36.8億円 対前年比136% 輸出11.7億円 国内25.1億円

- グローバルの経済活動再開と比例したアミノ酸の復調
- ヘルスケア領域での事業拡大

営業利益 2.8億円 対前年比153%

- 第3四半期までに製造した製品の販売に注力
- 2021年度への新たな“チャレンジ戦略”



## 海外市場の推移、昨年度の総括

### ➤ スペシャリティーケミカル市場の変化

- ヘルスケア分野の変化
  - 先端CDMOと従来型受託企業の2極化
  - アフターコロナの行動様式変化が市場に影響
- 成長分野
  - 半導体IT分野
  - 代替エネルギー、脱炭素分野
  - ヘルスケア分野
  - 運輸及び物流関連産業

### ➤ 当社の対応

- 新工場の活用 → フル稼働へ
- 半導体分野の製品 → 増産計画



## 国内市場の推移、昨年度の総括

- 好調な化学業界、とりわけ輸出型事業
  - 自動車、半導体原材料、化学企業全般
- 低調な国内型産業
  - 外食産業、医薬・化粧品の一部
  - パンデミックによる行動制限
- 当社の対応
  - 外食産業の復調に向けてサポート(安定供給)
  - 医薬品分野はエッセンシャルドラッグの安定供給
  - 半導体関連材料の拡大
  - 変化への迅速な対応



## パートナーシップ(業務提携・協業)

### ニプロ株式会社との業務提携

- ジェネリック医薬品の共同研究開発
- メイドインジャパンの原薬供給

### 長瀬産業株式会社との業務提携

- アミノ酸事業を中心とした協業
- 各マーケットのニーズに沿った独創的用途開発

### 大鵬薬品工業株式会社との協業

- 同社が開発した抗悪性腫瘍剤「ロンサーフ®配合錠T15・T20」の有効成分「トリフルリジン」を提供
- グローバルでの需要増により増産および供給計画を立案し両社で合意

## 2022年3月期のマーケット分析、前提条件

- 好調が持続 . . . . . 半導体 I T 分野、再生可能エネルギー、運輸関連産業
- リベンジ消費の影響 . . 外食産業、サプリメント、化粧品
- 潜在的な需要 . . . . . ヘルスケア、免疫
- リスク要因 . . . . . 気候変動、薬価改定、輸送コスト

# 2022年3月期 製品区分別計画



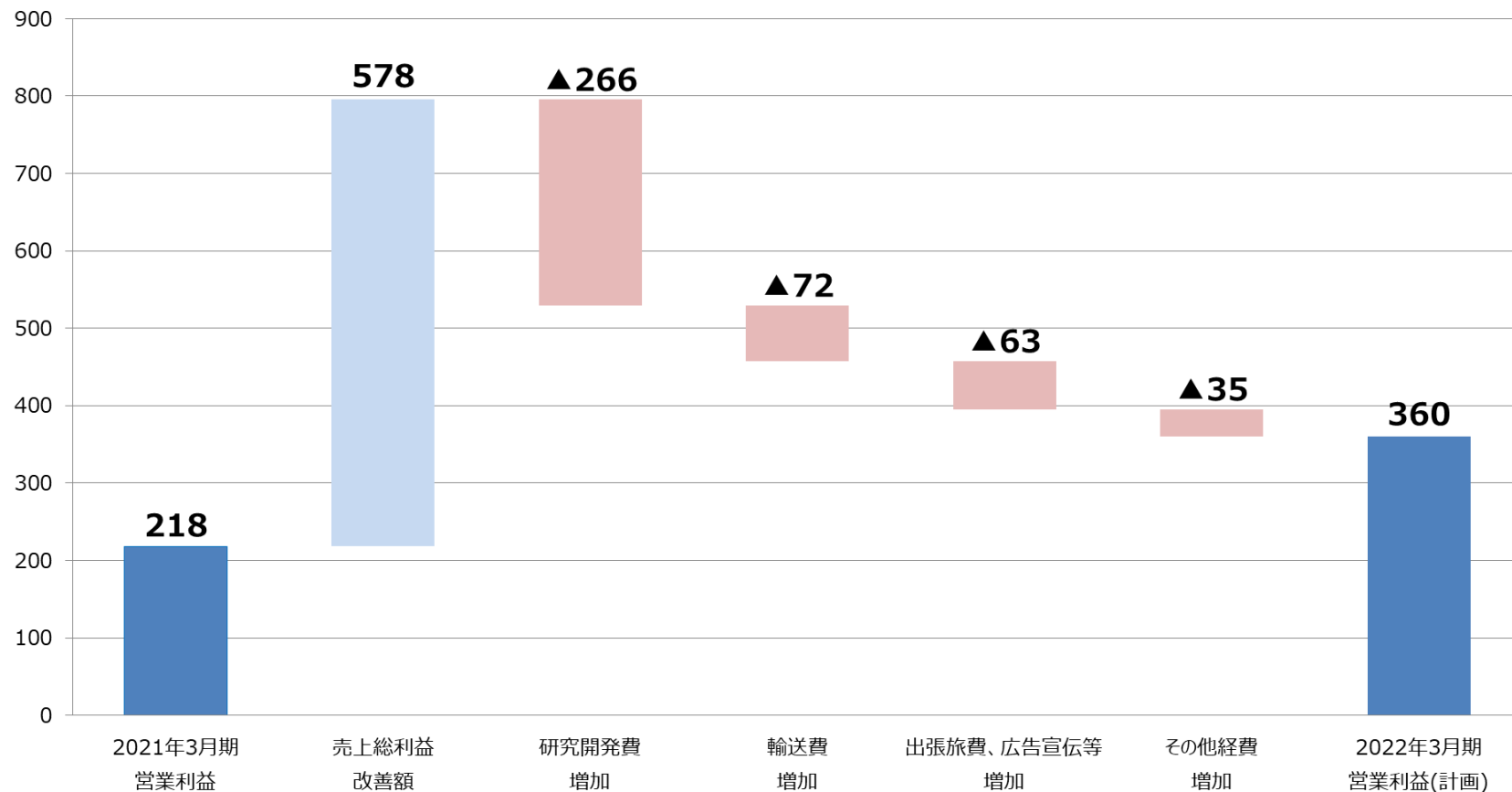
単位：百万円

	2021年3月期(実績)			2022年3月期(計画)		
	国内	輸出	合計	国内	輸出	合計
売上高	6,787	4,303	11,091	7,000	5,000	12,000
アミノ酸関係	956	2,881	3,838	1,200	3,300	4,500
化成品関係	2,332	455	2,788	2,300	400	2,700
医薬品関係	3,499	965	4,465	3,500	1,300	4,800
営業利益	-	-	218	-	-	360
経常利益	-	-	176	-	-	330
当期純利益	-	-	289	-	-	180

# 2022年3月期 営業利益計画



単位：百万円



## 事業継続性の強化

設備投資 : 安定供給、品質向上を目的として

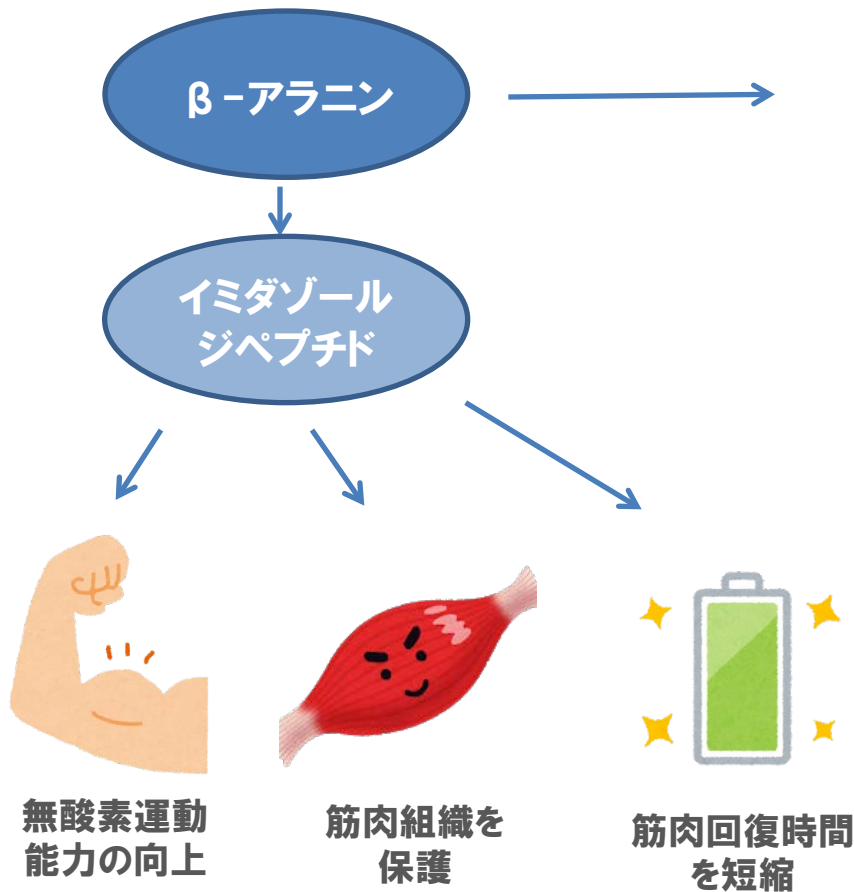
食の安全 : FSSC 22000の認証取得

研究開発 : アミノ酸の新機能、サプリメント開発



# β-アラニン、グリシンの機能開発（特許申請）

## 新規機能・用途開発



代謝向上



脂肪燃焼



アンチエイジング  
STAY HOME対策



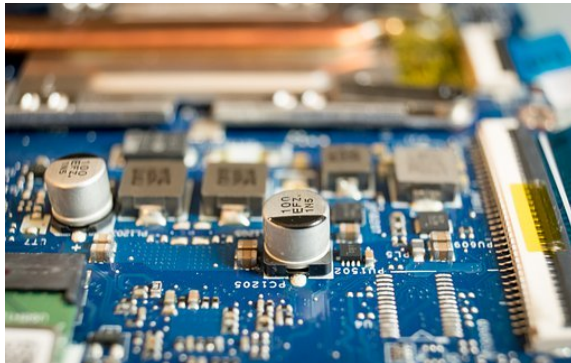
# 化成品分野の戦略 ～化成品分野の基盤強化～

好調な分野への基礎原料供給(IT、洗浄剤、ポリマー原料)

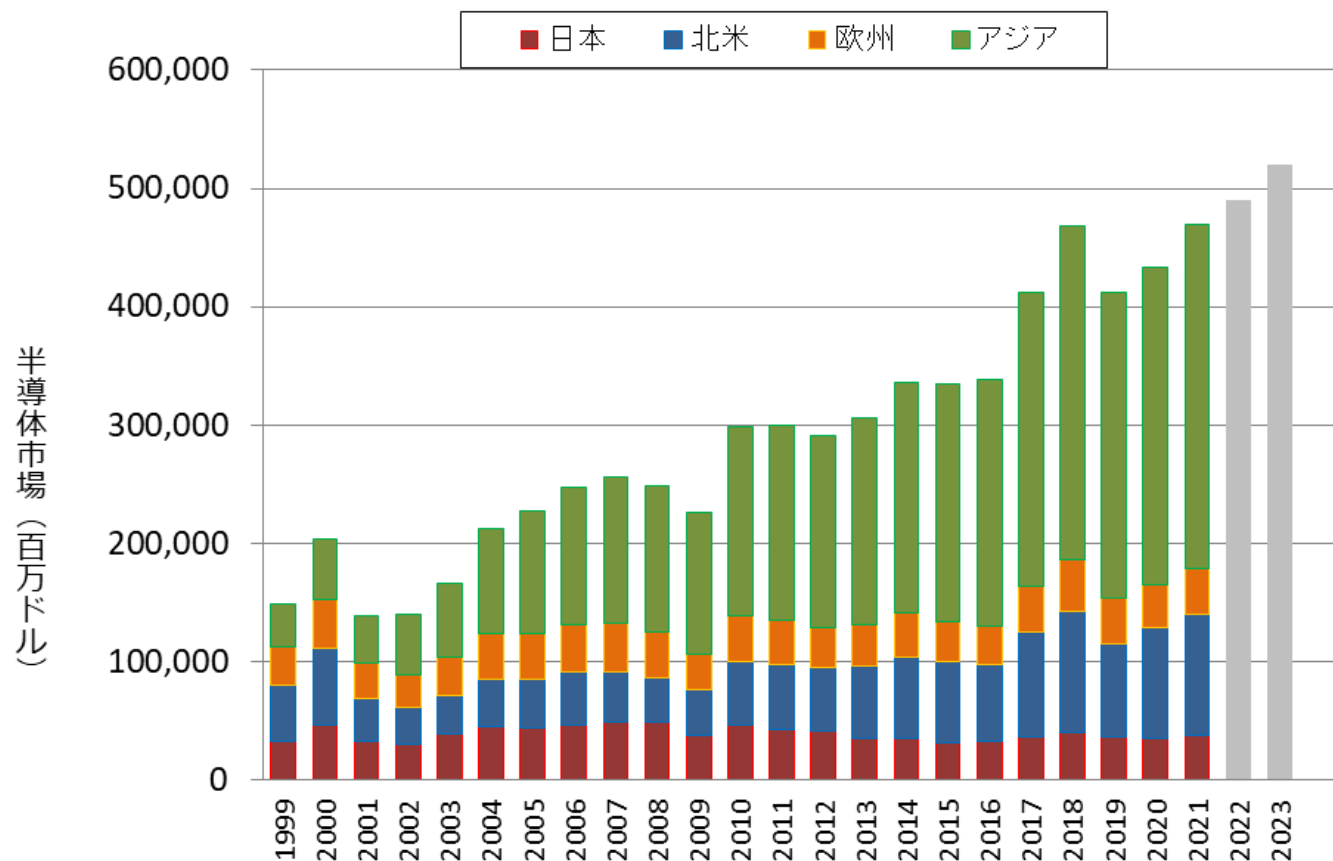
工業用触媒、船底塗料分野の強化

研究開発 : オープンイノベーション(他社との協業)

マーケティング : 新製品開発と市場開拓へのチャレンジ



## 半導体市場拡大に合わせた供給体制の確保(アミノ酸、化成品)



※データ出典：世界半導体市場統計(WSTS)／WSTS日本協議会

# 医薬品分野の事業戦略

～付加価値最大化へ柔軟に対応、新規医薬品設備の活用～

## 事業ポートフォリオ拡充

### クオリティーカルチャー戦略（患者さまの為に）

研究開発：新製品パイプラインの拡充

お客様とのパートナーシップに基づく開発サポート



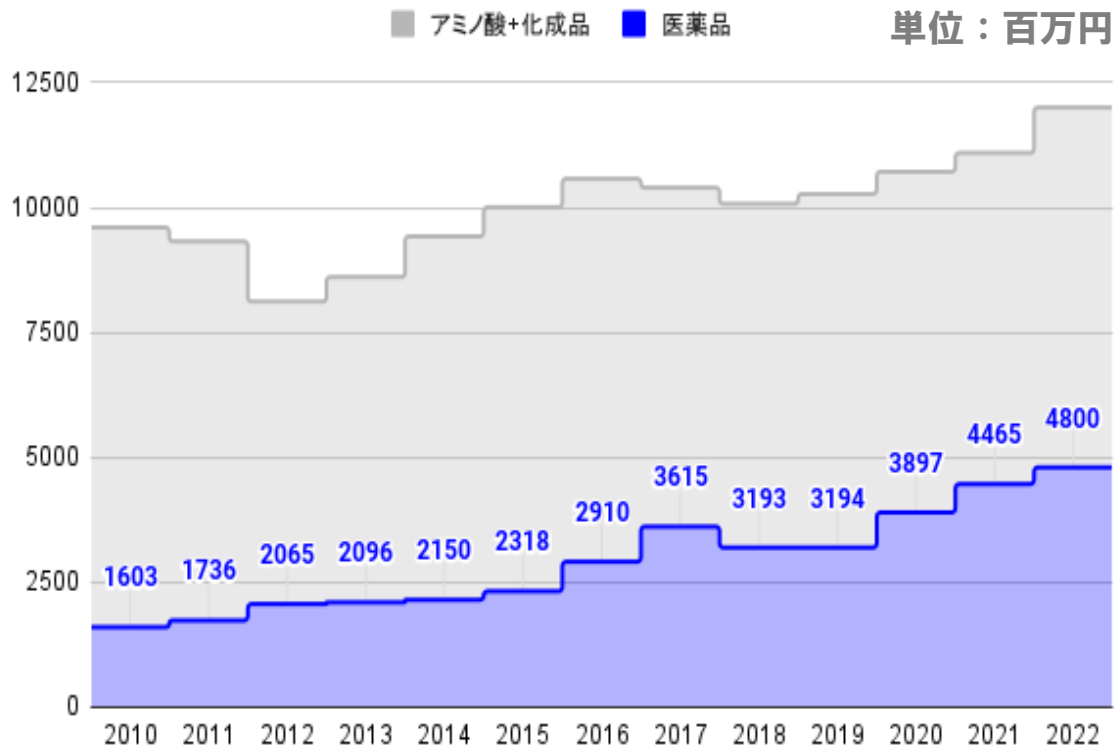
# 医薬品分野の売上拡大 ～事業構造改革の実現～

カテゴリー

硫酸プロタミン  
 イソニアジド  
 トリフルオロチミジン  
 グリシン  
 ジェネリック原薬  
 医薬中間体・原料  
 新薬の受託

重点戦略

選択と集中  
 事業ポートフォリオ拡充  
 オープンイノベーション



年3月期

## 社会変化の予測

- ・ ライフスタイルの変化
- ・ グローバル経済の急激な変化（輸出への影響）
- ・ ヘルスケアビジネスが変化
- ・ 素材産業構造の変化
- ・ 異常気象／COVID19



- 新しい経済常態・生活様式を捉えるスピード感
- 健康維持でQOL向上（予防）
- 安定供給の重要性
- 時代に合わせた事業構造改革
- 解決のスピード



# 中期経営計画

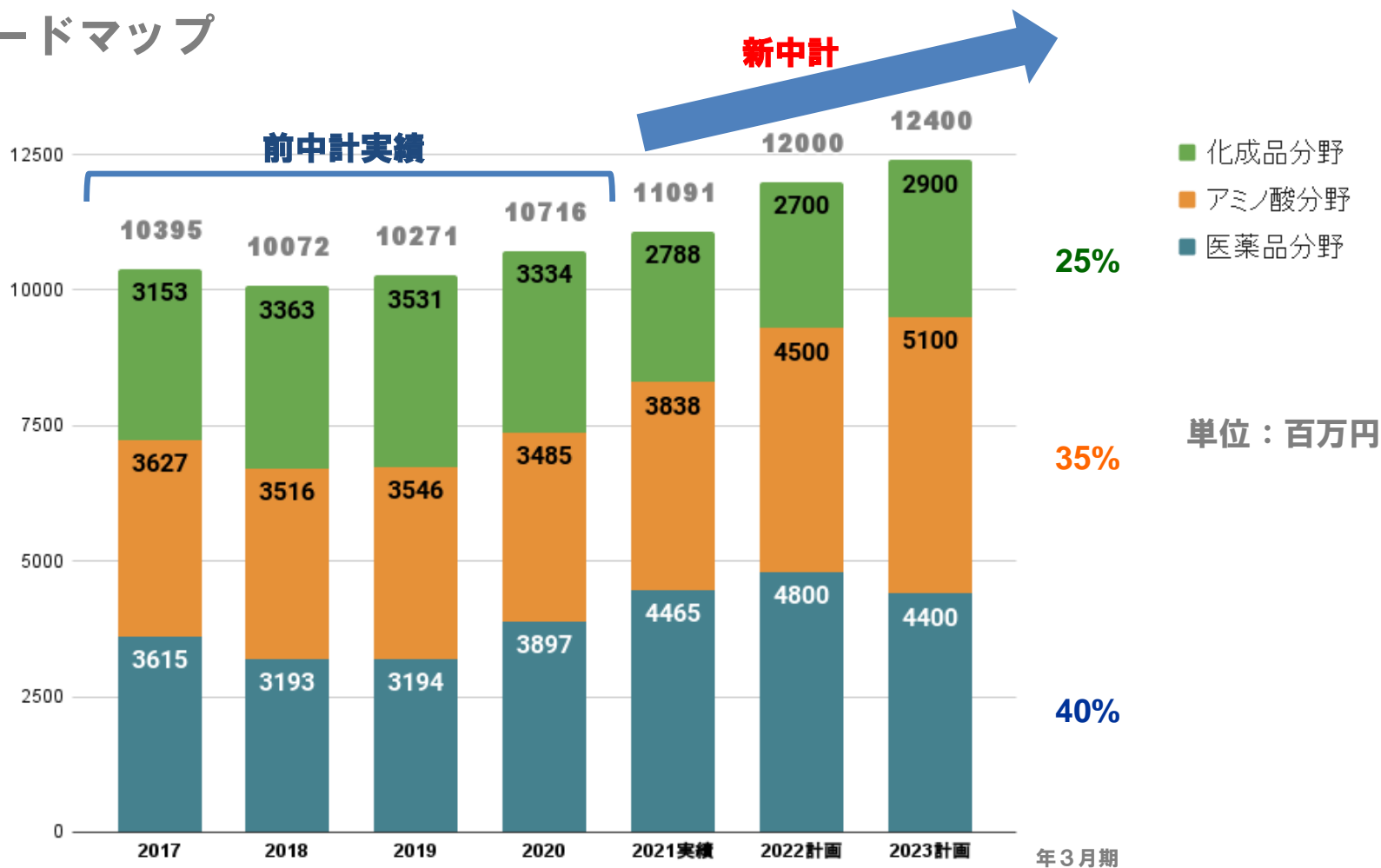
単位：百万円

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	11,300	11,800	12,400
アミノ酸関係	4,605	5,015	5,100
化成品関係	2,665	2,685	2,900
医薬品関係	4,030	4,100	4,400
営業利益	250	370	430
経常利益	220	330	400
当期純利益	160	180	220

※ 設備投資金額：3年間で20億円

※ 研究開発投資：3年間で12億円

# 中計ロードマップ



## 2021－23年3月期 中期経営計画の重点施策

1 アミノ酸事業の再生・再構築

2 化成品分野の基盤強化

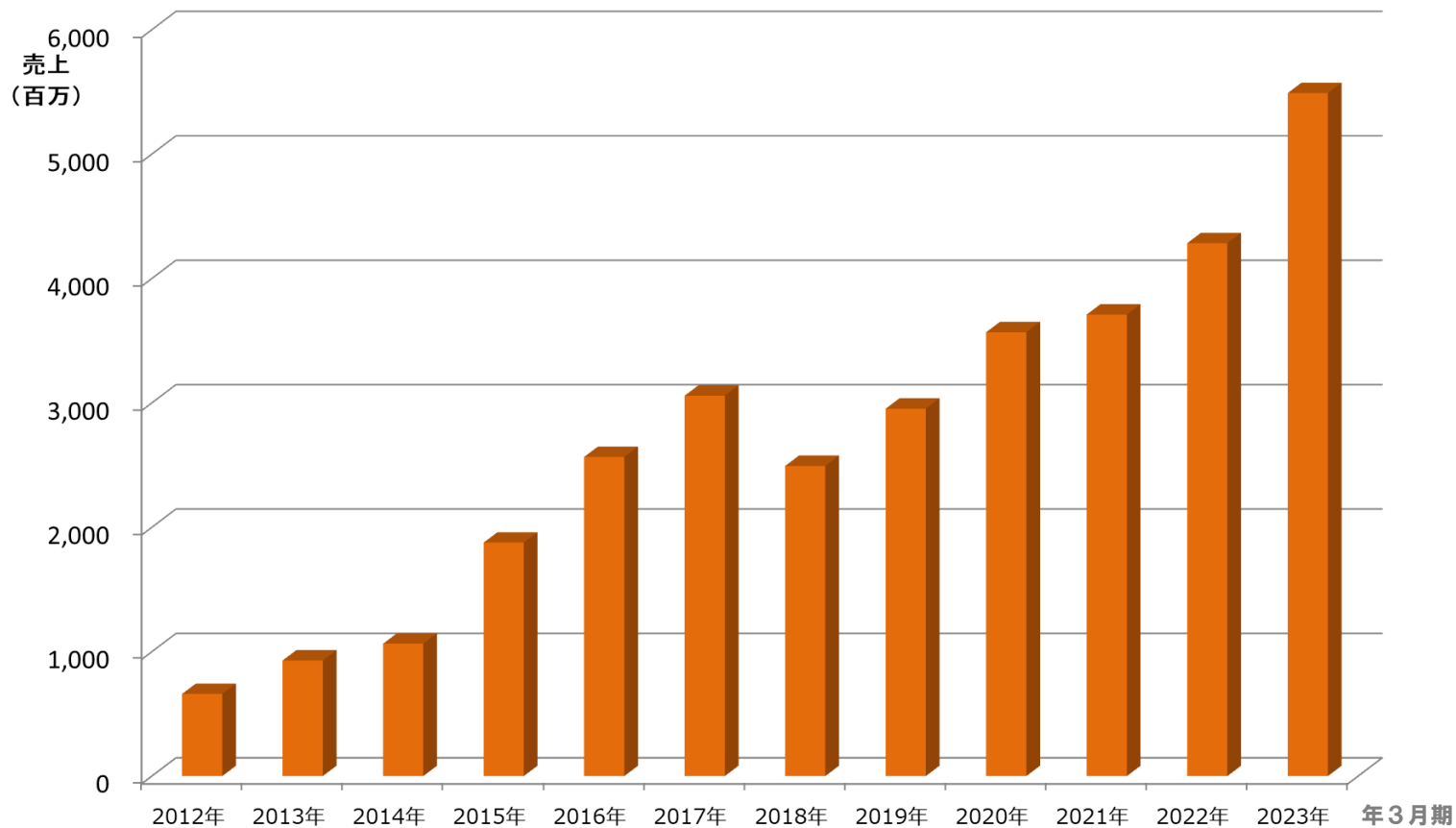
3 新規医薬品設備の活用、**新製品開発体制**の拡充

4 **クオリティーカルチャー**の向上

5 働き方改革と人材育成



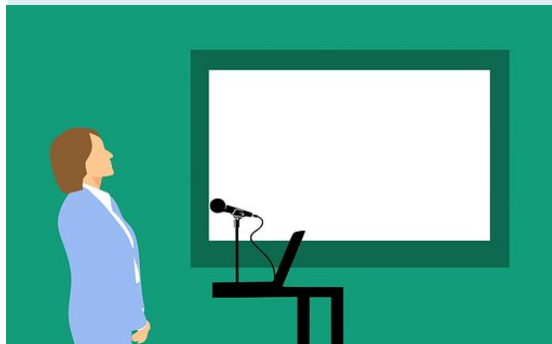
## R&D活動による新規開拓の売上推移 研究開発の長期的戦略



## 研究開発型企业としての長期戦略 『チャレンジ戦略』

### アミノ酸の可能性追求

サプリメントへのチャレンジ  
 ステイホーム支援型商品  
 サルコペニア対策  
 メードインジャパンの安全性で  
 社会に貢献



### 事業ポートフォリオの拡充

新たなチャレンジを加速  
 アミノ酸の可能性追求  
 化成品分野の新製品拡充  
 医薬への積極的な新規投資  
 品質保証システム強化



### オープンイノベーション

全分野共通の戦略  
 パートナーとの協業深化  
 新たなマーケット開拓  
 (中国、ASEAN)  
 ↓  
 新製品売上の拡大



# クオリティーカルチャーの向上

「お客様にご満足いただける 製品やサービスというのは、  
製品品質だけではなく、組織と個人の信念・行動」



クオリティーカルチャーを向上させ  
経営効率を上げると共に  
事業継続性を通して社会貢献を  
実現する

『クオリティーカルチャー戦略』

# # 新型コロナによる影響予測



**従業員の安全**

**事業継続性は？**

**安定供給や  
売上への影響？**

## 従業員の安全対策

### 政府方針の遵守

- ・テレワーク実施、動線のコントロール、分散休憩

→新型コロナウイルス対策を通じた操業度維持



## 今期売上へのリスク

スエズ運河座礁事故等の輸送リスク  
 世界経済回復に伴うコンテナ不足  
 チャイナリスク(環境、CO<sub>2</sub>、米中関係)



### 原材料調達への影響



#### チャイナリスクのヘッジ

新たな原料調達先の確保  
 お客様とのコラボレーション(変更管理)

### 製品の安定供給

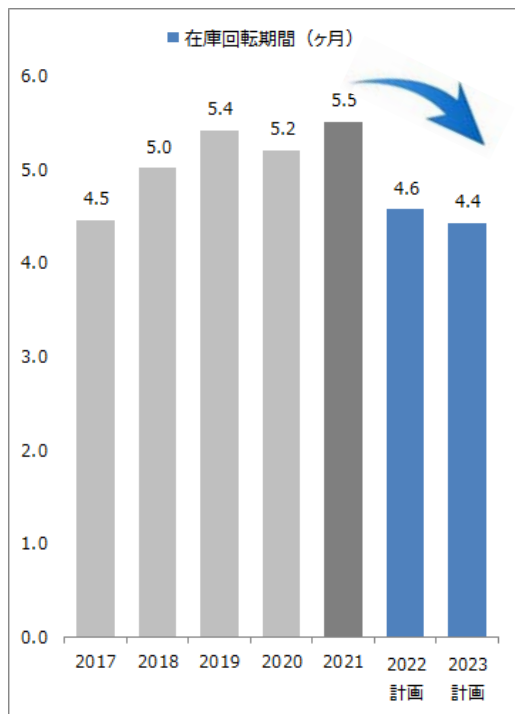


#### 輸送リスクヘッジ

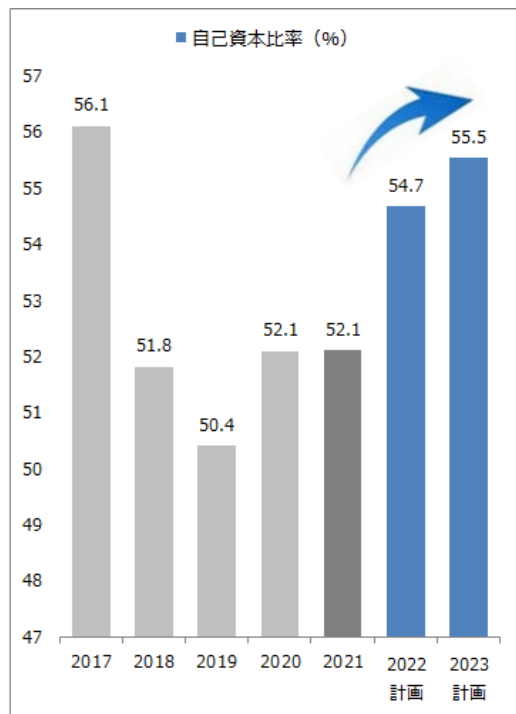
物流パートナーとの協業により輸出コンテナ及び  
 輸送ルートの確保

## 5年間の結果と中計進捗状況

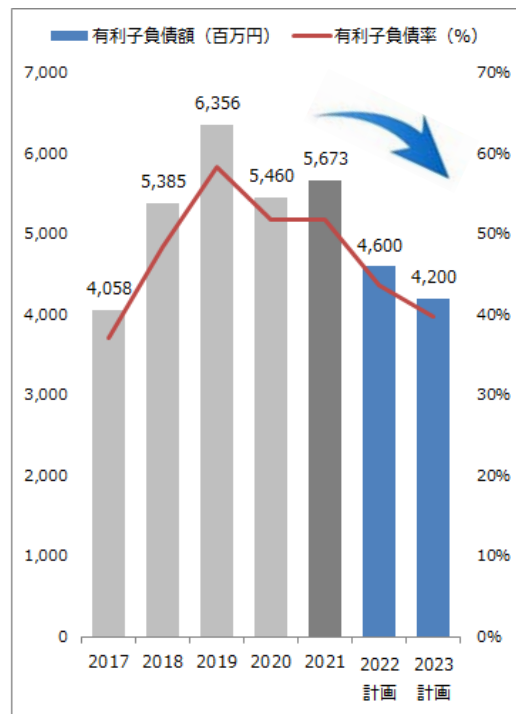
### 資産の効率化 キャッシュ創出力の強化



### 負債の圧縮・削減

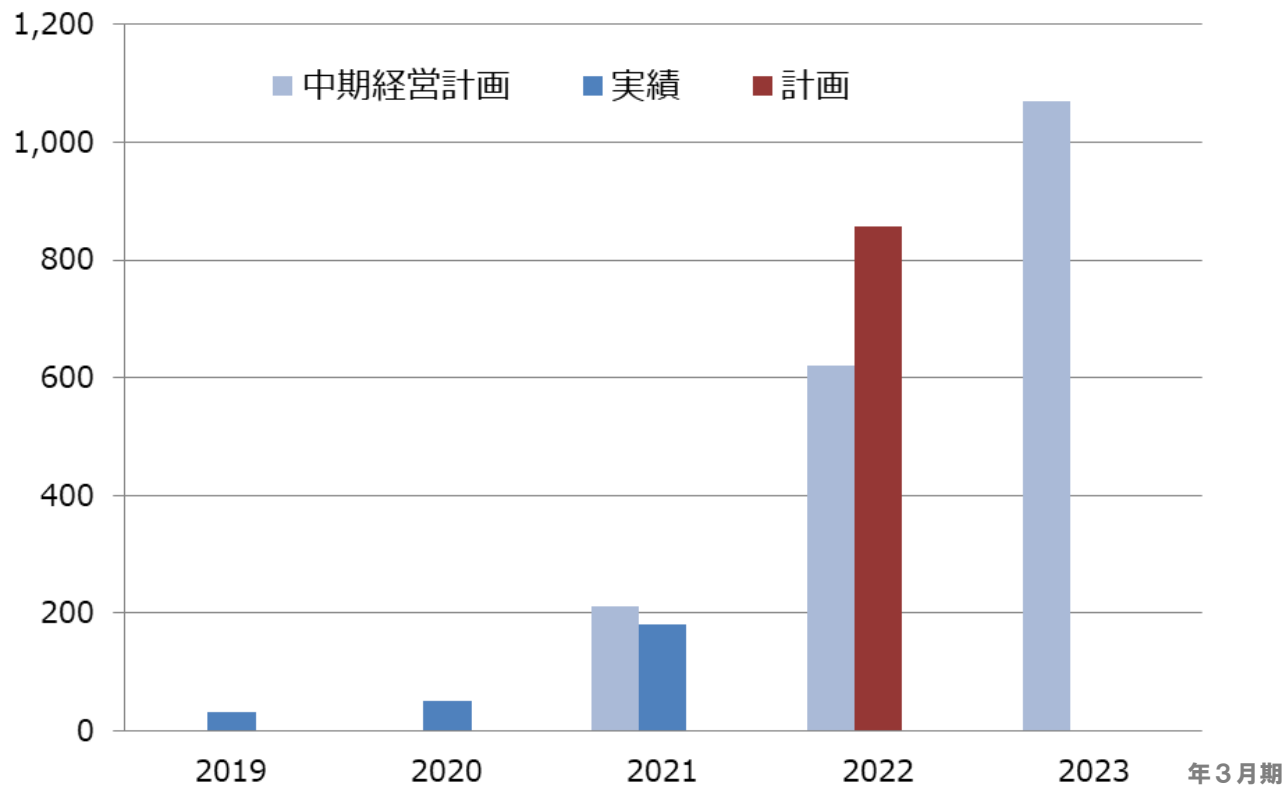


### 財務健全性の向上



## 新規医薬品設備の稼働状況（売上高）

単位：百万円





業務効率化  
(投資)

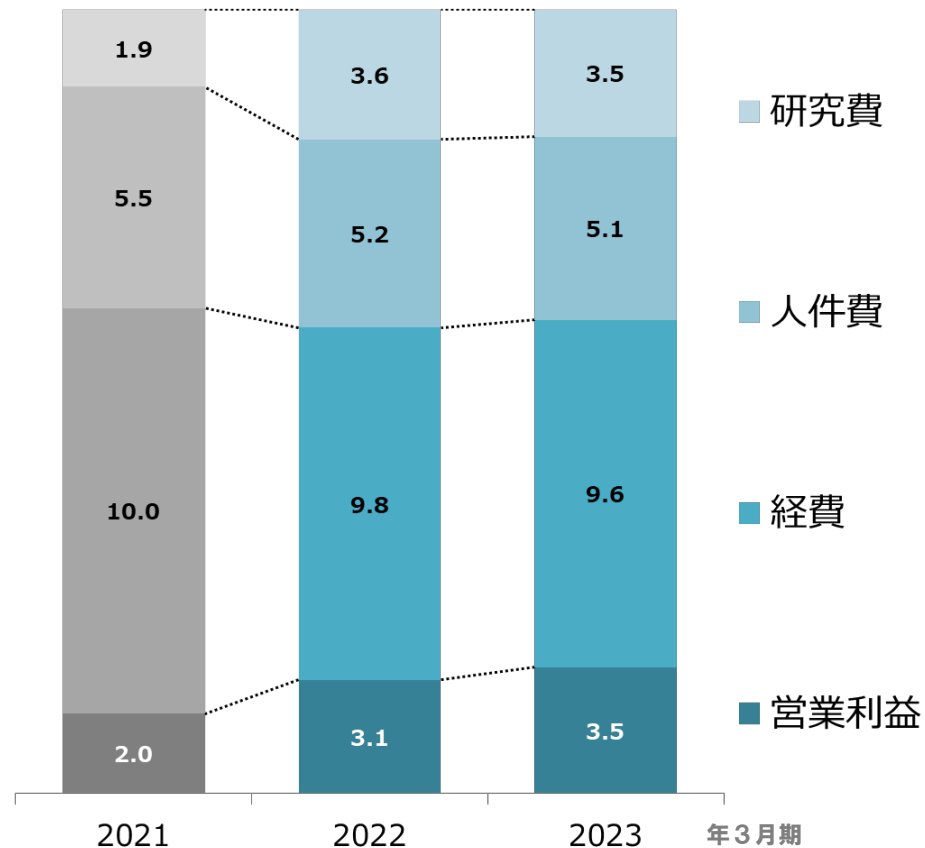
オープンイノベーション  
(提携、協業)

経費の削減、生産量増大

営業利益の創出  
研究開発への投資増

長期的成長

対売上比率%



# 中期経営計画のゴールと将来の姿

私たちは、人の役に立ち、人によろこばれるものを創る

## アミノ酸・医薬分野の目標（ヘルスケア関係）

アミノ酸（グリシン、βアラニン）のトップシェア維持拡大  
グローバル市場へ医薬品原料を届ける先端CMO

## 化成品分野の目標

現在活動領域における原料供給のリーディングカンパニー  
（IT・半導体、船底塗料、特殊触媒）



# 有機合成薬品工業株式会社

## YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。  
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。